

風テラス

風が吹く日も 風が止まった日も
私たちはここにいます

はじめに

2022年現在、国内最大手の性風俗情報サイトには、全国の性風俗店で働く40万人超の女性の情報が掲載されています。この数字は毎月のように増え続けており、コロナ禍前の2020年に比べ、約5万人増加しています。

そして、風テラスの相談者には、性風俗業界で働く生活に困窮した若者や中高年女性、シングルマザー、児童養護施設出身者、軽度知的障害の女性たちが一定数存在しています。女性たちがこの仕事にたどり着いた理由は、性風俗の仕事が「現金日払い」「完全自由出勤」「経歴・資格不問」で働ける職であり、様々な事情を抱えた女性たちにとって、最低賃金以上の収入を得られる数少ない手段になっているからです。

しかし、世間的には、性風俗で働く女性＝「遊ぶ金欲しさで働いている」「楽をして高収入を得られる」というイメージで語られることも多く、ここで働く女性たちの抱える社会課題は表に出てきませんでした。実際は多くの女性が、毎月の生活費や学費、子どもの養育のために性風俗で働いていますが、このような実態について社会的認知が進んでいない状況です。

風テラスの活動も、2015年秋、研究調査でのインタビューで一人の女性と出会ったのが始まりでした。この女性は、東京都内の風俗店に在籍しており、かつては大卒採用の出版社勤務でしたが、過労により精神疾患を発症、同居家族も東日本大震災で失職し、先の見えない借金生活に陥っていました。「ここにソーシャルワーカーがいれば・・・！」そう考えた私は、弁護士とソーシャルワーカーに声をかけて、お店の協力を得て、女性たちがお客の指名を待っている部屋＝待機部屋で相談会を開始しました。

この出来事が、風テラスの出発点です。



風テラス理事長 坂爪真吾

風テラス事業の概要

無料相談会

2015年から開始した無料相談会は、現在では年間200回以上開催する規模に拡大しています。

風テラスの活動に賛同した弁護士とソーシャルワーカーがペアを組み、ひとりずつの相談に耳を傾けています。多重債務、精神疾患など多くの悩みを抱えた女性たちに寄りそうこと、問題解決に導くこと、この二つのアプローチを意識した相談支援を続けています。

国内では先駆的な「法と社会福祉の協働」を性風俗の女性への支援を通して実践しています。



食料支援

コロナ禍で収入が減少した性風俗で働く女性に対して、2020年から食料支援を行っています。

SNSを通じて全国から食料の希望者を募り、北海道から九州まで毎月20~25世帯に食品を発送しています。2021年度には、事務局が所在する新潟県内では各地のフードバンクと連携して、風俗店の待機事務所に食品を直接届けるという画期的な取り組みを行いました。食料支援を通じて、外からは見えづらい性風俗業界に自治体や市民の関心が向けられ、支援の輪が広がりました。

リスクを減らす情報発信

性風俗の業界は店舗や客とのトラブル、サービスの強要など危険がたくさん存在します。

それでも、生活のため性風俗の仕事を選ばざるをえない女性たちに対して、トラブルに遭った場合の対処法、悪質な店の特徴、盗撮や性被害を回避する方法など、日々多様な観点から情報発信を続けています。相談現場や社会情勢から得た最新の知見をわかりやすい文章にまとめることや、若年層の視点に立ち、SNSやマンガなどアクセスしやすい情報ツールを活用することを心がけています。



風テラス相談窓口 @futeras Mar 12
「そのサービスをやるかやらないかは女性次第だし、お店としては『やれ』とは言えないけれど、やれば売上は変わるよ」

という言い回しで、違法なことをやらせようとしてくるお店があります。注意しましょう。
🗨️ 25 🍀 96 🌟

風テラス相談窓口 @futeras Mar 10
店外やパブ店で金銭トラブルが起きた場合、感情的になった相手が採算度外視で訴えてくることもあります。

相手の弁護士や裁判所から手紙が届いたら、無視・放置せず、弁護士に相談してください。

#パブ話 #p話



書籍・イベント・セミナー

社会に向けて性風俗の世界に支援が必要な人々が存在することを伝えるため、研修やイベントを年間通じて多数開催しています。

風俗福祉基礎研修、夜職サミット、スタディツアーなどの企画を通して、研究者や学生、福祉関係者、一般の方々と一緒に性風俗の世界について考え、意見を交換してきました。

風テラス発起人の坂爪真吾も、これまでに10冊以上の性や風俗に関するテーマを書籍にまとめ、風テラス事業の意義を発信しています。

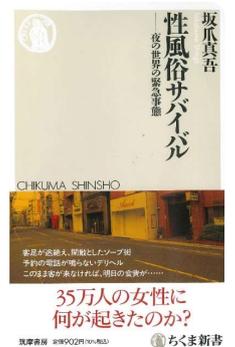


夜の世界と福祉をつなぐ
風俗福祉基礎研修
性風俗の世界で働く女性の背景にある社会課題と福祉とのつながり、支援の方法を学びます。

「同業の女性と話す機会がない」「他の女性と情報交換をしたい」「仕事のこと、誰かに話してスッキリしたい」「みんなの待機部屋」は、そんな女性のための安心して話せる「しゃべり場」です。風俗ではたらいている女性の方であれば、どなたでも参加可能です。

＜次回の開催日＞
2022年5月23日(月)
15:00~19:00
◎恵比寿(定員8名様)
参加費 500円

お申し込みはこちら→ ツイッター-DM (@futures) LINE (futures) メール info@futures.org



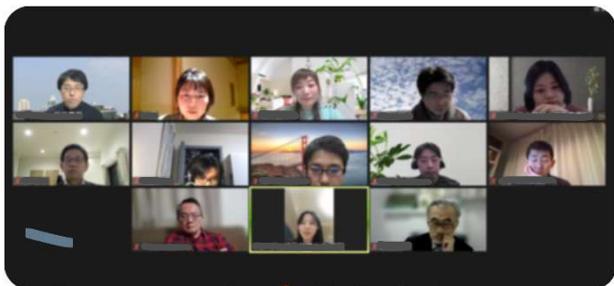
弁護士・SW・インターンの学びの場

イベントや書籍、メディア掲載などをきっかけに、多くの弁護士、ソーシャルワーカー、医師、臨床心理士、学生、社会人が風テラスの活動に参画しています。

それぞれの分野で多忙な合間をぬって、風テラスの支援で直面する社会課題に向き合い続けています。この「風」の世界での支援経験が、ほかでは得難い人材を輩出する力となっています。



もう泣き寝入りしない！
**ゼロから分かる
ネットの誹謗中傷対策
オンラインセミナー**
2021年3月31日(水) 19~21時
講師：弁護士 坪内清久先生



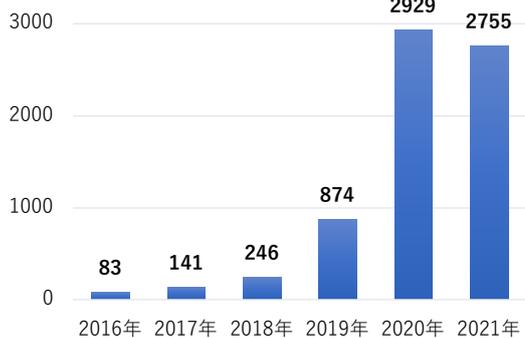
PickUp!【2021年風テラス白書】

相談窓口には、のべ**2755名**の相談が寄せられました

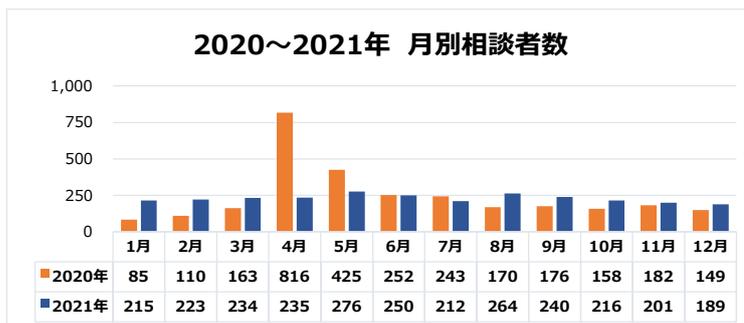
2021年は毎月ほぼ一定数の相談が寄せられ、コロナ禍の緊急事態宣言など社会情勢の変動に合わせて乱高下した2020年の相談者数とは対照的でした。

長期化するコロナ禍の中、性風俗はお金に困った女性が身を寄せる「セーフティネット」としては機能しなくなり、生活が立ち行かなくなった女性たちが風テラスに支援を求める状況が継続しています。

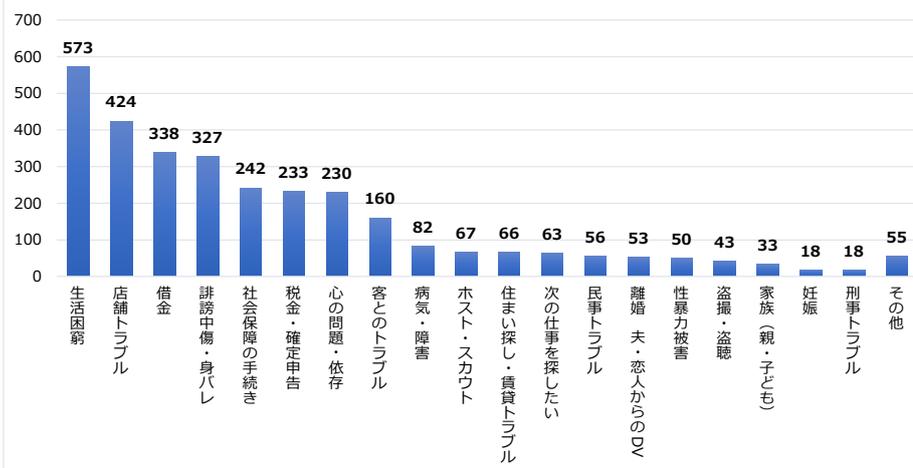
相談件数の推移



2020～2021年 月別相談者数

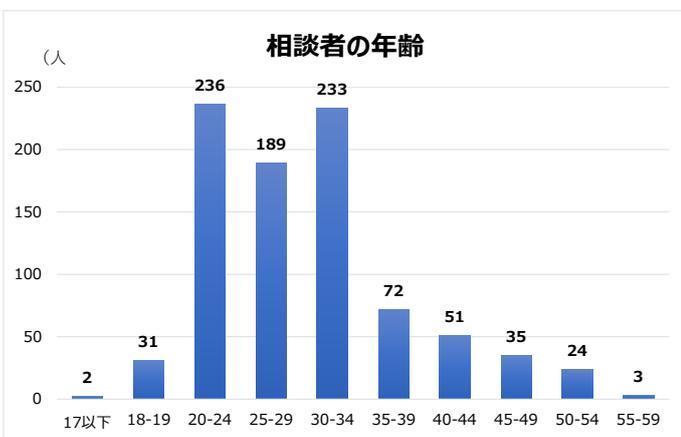


相談内容の内訳

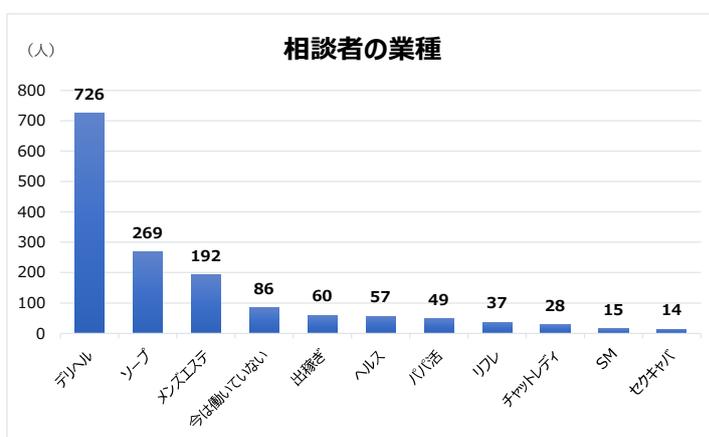


相談内容の内訳でもっとも多いのが生活困窮でした。「家賃が払えない」「生活保護を申請したい」「食料を送ってほしい」など、最低限の暮らしが維持できない状況が多く見られ、3番目に多い借金の相談を合わせると、生活苦の相談は年間のべ900名に上りました。借金問題は、「カードの返済が1年以上滞っている」「分割返済にしてもらったが、そのお金もねん出できない」など、長期にわたって返済しては借りる、あるいは借りたお金で返済するということを繰り返しているため、50～100万円の借金をいつまでも清算できず、困り果てて相談に駆け込んでくる例が目立ちました。

相談者の年齢



相談者の業種



※風テラス白書は2020年より統計を開始した公表資料です。

ホームページ内で全文を掲載しておりますので、取材や研究等にご活用いただけます。

※同一の相談者が複数のSNS相談窓口を利用していたり、継続して複数の課題を相談していたりするケースがあるため、すべての数値は「のべ数」としています。

PickUp! 2021年 食料支援が本格化!



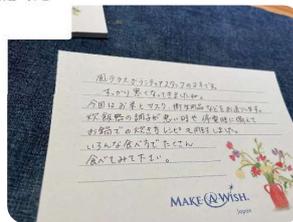
風テラス相談窓口 @futerass

「お金も食料もなくなりそうだけれども、メンタルの調子が悪くて、仕事にも行けないし、部屋から出られない」

という場合、風テラス事務局から宅急便で三日分の食料を無料でお送りすることが可能です。

遠慮なく、DMもしくはLINE (futerass) でご連絡ください

Translate Tweet



▲年末に募集した「年越しパック」

2021年2月、試験的に食料支援のツイッター告知を行ったところ、1日で25世帯からの応募がありました。その後、食料支援を拡充し、12月末までに北海道から沖縄まで計86世帯へ3～5日分の食品を発送しました。ご寄付やフードバンクなどの支援で提供内容が充実していきましました。手書きのメッセージを同封するなど、少しでも気持ちがやわらいでもらえるよう試みました。



風テラス相談窓口 @futerass · Sep 22, 2021

【3名様限定】

生活に困っている子育て中のキャストさんに、乳幼児（0歳～1歳）向けのお菓子+おしりふきなどの詰め合わせ「赤ちゃんパック」を無料で発送します

ご希望の方は、25日（土）18時までに、DMもしくはLINE (futerass) でご連絡ください



2021年9月より東京・大塚のタサキ薬局の協力で、乳幼児を抱える女性に向けた「赤ちゃんパック」の発送を開始。毎月全国の2～3世帯に発送しました。

新潟県フードバンク連絡協議会と風テラスが連携して、コロナ禍で生活に困っている方々への食糧支援を行う事業を展開しました。新潟県内でネットワークしている女性を対象に、お米・インスタント食品・生理用品を無料で配達しました。新潟県内各地のデリバリーヘルスの待機事務所やコンパニオン派遣事務所などを訪れ、多くの食品を届けることができました。

実施期間：2021年8月～2022年3月末



風テラス相談窓口 @futerass · Oct 13, 2021

今日は、フードバンクの担当者の方と一緒に新潟市のお店を訪問して、食品・生理用品をお届けしました。

在籍女性の方々に一番好評なのはお米とのことなので、次回はたくさん白米を持って参ります！

#福袋 #新潟 #食料支援



▲待機事務所で食品を並べる



PickUp! 2021年 活動ダイジェスト・講演・メディア出演

- 1月 ……年末年始特別相談会(計3日間)
- 2月 ……全国無料発送の食料支援スタート
産婦人科医に聞く「武器としての性病対策」オンラインセミナー
- 3月 ……ゼロから分かるネットの誹謗中傷対策オンラインセミナー
- 4月 ……『性風俗サバイバル 夜の世界の緊急事態』(ちくま新書)刊行
- 5月 ……プレジデントオンライン・未成年の家出少女が「子どもシェルター」を拒んで風俗店の面接を受けるワケ
- 6月 ……朝日新聞「交論」「社会の中の性風俗業」
風俗求人ウェブマガジン「ヒメヨミ」連載コラムスタート
夜職女子のためのオンライン離婚セミナーを開催
- 7月 ……性暴力救援センター・東京(SARC東京)研修講師派遣
- 8月 ……毎日新聞「生活保護で風俗やめられた」(相談者協力)
- 9月 ……東京・池袋の協力薬局発「赤ちゃんパック」乳幼児用品の支援スタート
- 10月 ……マンガ「あしたの嬢」10話分を冊子化、無料全国発送スタート
- 11月 ……「fzkpeep悪質風俗盗撮」に対する調査及び結果の報告
- 12月 ……年末年始特別相談会(計4日間)、食料支援「年越しパック」発送(21世帯)
新潟市女性支援の相談員対象研修「女性つながりサポート事業」講師派遣
朝日新聞(新潟地域版)「性風俗店で働く女性に食料品を」



2021年 ご支援・ご協力をいただきました

- 企業・団体からの物資支援 新潟県フードバンク連絡協議会・フードバンクにいがた・タサキ薬局
- 助成金 厚生労働省 新潟県
- プロボノ NPO法人ソーシャルベンチャーパートナーズ東京(SVP東京)

個人のご寄付・物資支援については氏名の公表を控えてさせていただきますが、温かいお言葉やご支援、食品のご寄付などありがとうございました。

マンガ「あしたの嬢」・広報チラシを無料発送します

「あしたの嬢」は、夜の世界で働く女性が仕事やプライベートでぶつかりがちな問題の解決方法について、マンガで分かりやすく解説した啓発マンガです。1～10話分までを収録した冊子を作成しました。

風俗店だけでなく行政の支援窓口や医療機関からのお問い合わせにも対応しています。ご希望の方は、メール(info@futeras.org)にて、ご連絡下さい。



- P2 第1話 みんな悩んでる！掲示板やツイッターでの誹謗中傷
- P6 第2話 気がついたら、大ピンチ！借金と家賃滞納
- P10 第3話 収入がゼロに！生活に困った時、どうすればいい？
- P14 第4話 やめたいのにやめられない！退店トラブル
- P18 第5話 不安をスッキリ解消！ゼロから分かる確定申告
- P22 第6話 知っておきたい盗撮被害の予防と対策
- P26 第7話 夜職女子のための離婚の手続き&準備のコツ
- P30 第8話 店外で会ったら大ピンチ！パバ活トラブル
- P34 第9話 いつまで払い続けられたい？ホストの売掛トラブル
- P38 第10話 実家の親から「収入証明を出して」と言われた！

画：Ω子 @omega_omeko 原案：風テラス @futeras

インターン・社会人ボランティアを募集しています

風テラスの活動、司法と福祉の連携、夜の世界の課題解決、論文執筆・研究に関心のある方を歓迎しています。

弁護士志望者(大学生、院生、法科大学院生など)
ソーシャルワーカー志望者(大学生、院生など)
大学生・院生(卒論・修論・博論等の執筆を考えている方)
専門職(現職の社会福祉士・精神保健福祉士・保健師など)
広報・政策提言などでソーシャルアクションを志す方



業務は原則として全てリモートワークになるため、全国からご応募可能です。

勤務時間 週1日から勤務可能。日数・時間帯は応相談。勤務期間は、最低3か月～

詳細情報は風テラスHP採用ページに掲載しています。ご関心のある方はぜひご検討ください！

コロナ禍の夜、孤立する女性達に
風テラス 支援を届けたい。



ご支援をお願いします

私たちは相談会で「誰にも言えなかった。はじめて自分のことを話した」と泣き崩れる女性をたくさん見てきました。

「こんなにいっぱい食べ物が届いて涙が出ました」と連絡してくれる人がいました。

情報があふれ、モノがあふれる時代の中で、孤独やトラブル、貧しさに押しつぶされまいと必死の思いで駆け込んでくる方々があります。

「今ここにあなたがいたら、ハグしてあげたいよ」。オンライン通話の最後に語りかける相談員がいました。ひとりひとりにもっと寄り添ってあげたい。束の間でも食べ物があることで気持ちを休めてほしい。相談が増えれば増えるほど、支援期間が長くなればなるほど、やりたいことが増え、それには費用がかかります。

今日も皆様のご支援が、私たちの活動を支えています。

継続寄付

毎月の寄付で応援して下さるマンスリーサポーター「ふ～サポ」を募集しています。月額500円からご寄付いただけます。READYFORにて受付中です



個別寄付

単発のご寄付も歓迎です。500円からご寄付いただけます。クレジットカード決済・銀行振込可 congrantにて受付中です



特定非営利活動法人 風テラス



〒950-2072 新潟県新潟市西区松美台8-69 2F

風俗ではたらく人のための無料生活・法律相談サービス

2015年10月 一般社団法人ホワイトハンズの事業として、東京・鶯谷にて相談会を開始
2022年 4月 NPO法人化